

両面接着キルト芯とバイフレッシャーでつくる

# おそうじモモンガ

アイロンで簡単に接着できる「両面接着キルト芯」と高性能ワイピングクロス「バイフレッシャー」を使って、ミトンタイプのお掃除用マスコットをつくってみましょう。モモンガのおなかに使った「バイフレッシャー」がチリやホコリ、油膜汚れなどをすっきりきれいに落とします。



## 材料

- ・タオル地(本体、顔、しっぽ): 20cm×35cm
- ・フェルト/白(目2個)・黒(目2個、鼻1個): 適宜
- ・バイフレッシャー(おなか): 1枚(20×20cm)
- ・つや綿(顔、しっぽ用)
- ・両面接着キルト芯(品番:MRM-1P): 20×40cm
- ・MFテープ(幅5mm)
- ・中布: 20×40cm
- ・面ファスナー

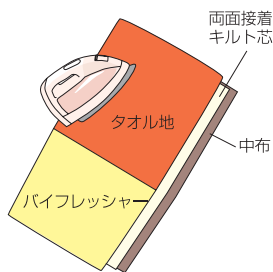
## 用具

アイロン、ミシン、はさみ、縫い糸、縫い針、布用接着ボンド

★型紙は2ページ目にあります。出力後、コピーで拡大してご使用ください。

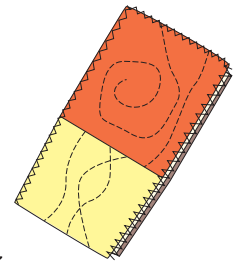
★バイフレッシャーのお求めはバイロンクリエイトショップ(<http://www.vicreshop.com/>)で。価格:420円(税込)

1



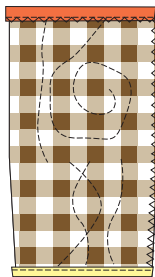
タオル地とバイフレッシャーを中表にして縫い合わせ、表地をつくる。表地、両面接着キルト芯、中布を重ね、上下・左右ともセンターで合わせてアイロン接着する。

2



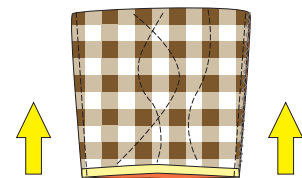
1の表面からミシンでステッチをかける。脇と口部分の縫い代をミシンでかがり、しまつをする。

3



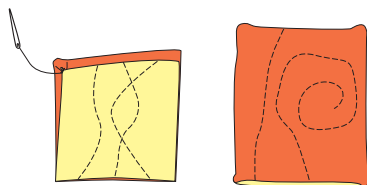
表地の口の部分(タオル地・バイフレッシャー共)にMFテープを貼る。中布側に折り返してアイロン接着して、ミシンをかける。

4



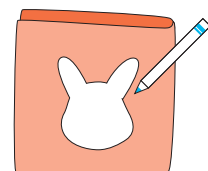
中表に折り、両脇を口の方向からミシンで縫い合わせる。

5



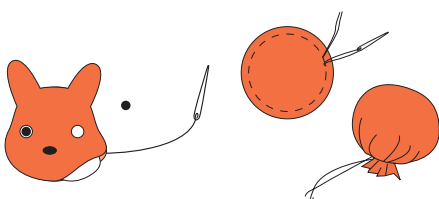
表に返してから、角をつまんで縫い止め「手・足」をつくる。

6



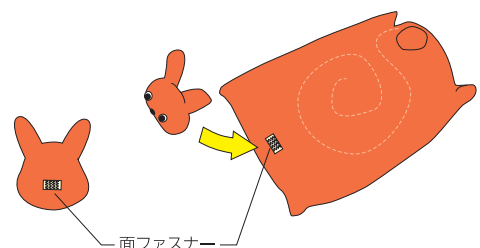
表地を中表に2つに折り、型紙に沿ってモモンガの顔の輪郭を描く。描いた輪郭通りにミシンで縫う(返し口を2cmぐらい残しておく)。縫った周囲を切り抜く。

7



顔を表に返し、つや綿を詰める。返し口をまつり、布用接着ボンドで目と鼻を付ける。しっぽ用の布の周囲を2本どりの糸でくし縫いする。縫い始めと縫い終わりの糸を引きながら、中につや綿を詰め、糸をしっかりと結ぶ。

8



顔と本体に面ファスナーをつけ、合体させる。しっぽを縫いつけて完成。

# おそうじモモンガ型紙

型紙を出力し、中央線が18cmになるよう、コピーで拡大してご利用ください。型紙には0.7cmの縫い代が含まれています。

